

# APCC 用語集

APCC では、様々な専門用語が使われます。説明の中でわからない言葉があれば、下記をご参照ください。  
また、周りのボランティアや事務局にも、お気軽にお尋ねください。

## <APCC スローガン>

We are the BRIDGE  
つなげます。世界の夢を



## <人や組織などに関連する用語>

用語	意味
APCC (エーピーシーシー)	「アジア太平洋子ども会議・イン福岡」の英語訳。 Asian-Pacific Children's Convention in FUKUOKA の略称。
APCC 事務局	NPO 法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡の事務局。
JA (ジェーイー)	「子ども大使」の英訳、Junior Ambassador (ジュニア・アンバサダー) の略。 BRIDGE Summer Camp (ブリッジサマーキャンプ)に参加する、各国・地域の子ども達。母国を代表する民間の外交官という意味で、「大使」と呼ばれる。 今年（2024年）は各国・地域から、男女2名ずつ・4名の子ども大使が参加。年齢は11歳で、毎年対象となる生年月日が変わるため、子ども大使になれるチャンスは1回のみ。
シャペロン	子ども大使を引率する成人で、各団に1名のシャペロンが所属する。日本滞在中は子ども大使に同行し、保護者の役割をつとめる。英語が話せることが条件であり、通訳としての役割もある。 子ども大使の「JA」に対して、「CP」と表記されることもある。（英語）Chaperon
ボランティア	APCC 事業に、ボランティアとして活動する方々。中学生からシニア層まで、年間約700名近くのボランティアが、事業運営に携わる。

海外窓口	こども大使やシャペロンを選抜し、APCC 事業の参加者として福岡に派遣する、APCC の海外現地の窓口のこと。各国・地域の教育機関や行政、国際交流組織、学校などが多い。
パートナー窓口	APCC のパートナーとなる、福岡県内の市町村や小学校。パートナー窓口として、海外参加者の引き受け、地域で国際交流活動を実施する。ホストファミリーの選考も行う。
部会	ボランティアが所属するグループ。各部会には担当する職務があり、部会長や副部会長を中心に、APCC 事業の企画や実際の運営に携わる。また、ミーティングのことも「部会」という。
BC (ビーシー)	<b>BRIDGE CLUB (ブリッジクラブ)</b> の略。 BRIDGE CLUB は、APCC に参加し、こども大使を経験した青年たちが、自分たちの国・地域に戻って所属する同窓会組織。自分たちの国で地域貢献活動を行ったり、こども大使の先輩として、これから福岡にやってくるこども大使のトレーニングを行うこともある。現在、世界に 42 のブリッジクラブが存在する。
PA (ピーエー)	<b>「ピース大使」</b> の英訳、 <b>Peace Ambassador (ピース・アンバサダー)</b> の略。 ピース大使は 16 歳以上のこども大使経験者で、各国のブリッジクラブで中心的な役割を果たす。各国のブリッジクラブから、選考を経て毎年 1 名が選ばれ、こども大使・シャペロンと一緒に再度福岡にやってくる。期間中は、こども大使とは異なり、ピース大使向けのプログラムに参加する。
BCP (ビーシープレジデント)	各国のブリッジクラブのリーダーで、こども大使経験者。ピース大使も経験していることが多い。プレジデントミーティングが福岡で開催の年は、各国の BC プレジデントが、こども大使・シャペロンと一緒に福岡にやってくる。期間中は、BC プレジデント向けの別プログラムに参加する。略して BCP と記載したりプレジデントと呼んだりすることもある。
BCIO (ビーシーアイオー)	<b>「ブリッジクラブ国際組織」</b> の英訳、 <b>BRIDGE CLUB International Organization</b> の略。 各国のブリッジクラブを束ね、統括をしている。 各国のブリッジクラブでも特に中心となるメンバーで構成され、ピース大使や BC プレジデントの選抜、各国ブリッジクラブの年間活動の支援などを行う。
BCIO マネージメントチーム	BCIO を運営する中心的なメンバーのこと。 毎年行われる「ピース大使プログラム」や、今年の「BC プレジデントプログラム」は、彼らが中心となり、企画から運営まで、全て自分たちで実施する。 2024 年は、フィリピン・香港・オーストラリア・ミャンマー 4 名のマネージメントチームメンバーが来福し、PA プログラムを運営する。
HF	ホストファミリーのこと。(Host Family の略)

## <プログラムに関する用語>

用語	意味
<b>BRIDGE KIDS PROGRAMS</b>	ブリッジ キッズ プログラムズ APCC が提供するこども達のための国際交流事業の総称で二つの大きな事業で構成
<b>BRIDGE Summer Camp</b>	ブリッジ サマーキャンプ 招聘型事業のこと。毎年夏、APCC の各国・地域のパートナー窓口より、海外参加者を福岡に招待し、約 2 週間の滞在で様々な国際交流を行う事業。
<b>BRIDGE Challenge Trip</b>	ブリッジ チャレンジトリップ (=チャレトリ) 派遣型事業のこと。毎年春休みと隔年の夏休みに小学校 5 年生～高校 3 年生の福岡のこども達を世界各地に派遣し、現地窓口とブリッジクラブの協力のもと、観光旅行では経験できないホームステイや文化交流を体験させる事業。

オリエンテーション	こども大使やシャペロンが福岡に到着後、時差ボケや移動中の疲れを取って体調を整えたり、他国のこども大使たちとの交流を深めるアクティビティなどに取り組むプログラム。この期間中は、男女の小グループに分かれて、「部屋別」と呼ばれるお世話係の日本人ボランティアと寝食を共にし、日本の生活習慣や気候に慣れていく。
マリンハウス (MH)	APCC が、英語で「海ノ中道青少年海の家」を呼ぶ際の名称。 ※APCC だけが使っている名称のため、正式な英語名とは違います。
スクールビジット (SV)	各団のこども大使・シャペロンが、まとめて福岡市内の小学校を 1 日訪問し、福岡のこども達と交流するプログラム。 福岡市教育委員会との共催事業で、2024 年は 7 月 16 日 (火) 実施。 「スクビジ」と略して呼んでいる (School Visit の略)。 海外のこども大使とシャペロンには“one-day school visit”と 伝えている。 ※ <b>スクールビジットに参加するのは、一部の団のみ。</b>
対面式	こども大使・シャペロンが福岡のホストファミリーと初めて出会う日。
学校登校	こども大使が、ホームステイ先のホストフレンドが通う小学校と一緒に登校し、小学校生活を体験するプログラム。日本の小学校がどのようなところか知ったり、同年代の日本のこども達と交流することを目的としている。 ※ <b>学校登校については、学校ごとに通う日数は異なる。</b>
パフォーマンスイベント	こども大使が、各国・地域の踊りや歌を披露する、パフォーマンスイベント 「 <b>We are the BRIDGE フェスティバル 2024</b> 」のこと。こども大使は全員ステージに 出演する。 2024 年は 7 月 19 日 (金) にらぼーと福岡にて開催。
CSR (シーエスアール) ※企業訪問	日頃から APCC を支援してくれている企業へ訪問し、その企業ならではのプログラムに参加をする。スクールビジットへ参加をしなかった団は、CSR を通して日本企業について学んだり、ワークショップを体験したりする。

### <スクールビジットに関する用語>

用語	意味
学校サポーター	スクールビジットで APCC に登録していないが、APCC の活動に参加してくれる保護者のこと。学校で管理 をする。
Google Drive	各校の打ち合わせシートなどの情報を共有するウェブ上のファイル。書き込んだ内容を他の人が見たり修正・情報更新することができる。
こども大使連絡シート	マリンハウスからの引継ぎ書類。バス添乗から受け取り、対面式でホストファミリーに渡す。
対面式チェックシート	ホストファミリーが持参している書類。対面式でホストファミリーがシャペロンを通して書いてある項目を確認する。
嘔吐物セット	海外参加者がバス移動中に嘔吐した時に備えバスに載せているもの。バス最終到着校のボランティアはバスから回収して、見回りに来た部会長等に渡す。

## <オリエンテーション部会に関する用語>

用語	意味
プレメンバー	副実行委員長・部会長・副部会長・事務局コーディネーターで構成される。
リーダーズ	プレメンバーおよび各担当リーダー・サブリーダーで構成される。
ヘッドオフィス (HO)	<b>Head Office</b> (ヘッドオフィス) の略。 MH では研修室に設置。事務局、オリエンテーション部会の本部で、リーダーズ、医療担当などがスタンバイし、受付や細部にわたる対応が行われる。
オリエンテーションホール (OH)	MH 内にある <b>Orientation Hall</b> (オリエンテーションホール) の略。 MH ガイダンスなどが行われる。
プレイホール (PH)	MH 内にある <b>Play Hall</b> (プレイホール) の略。 JA 同士の遊びの場や退館時の待機室になる。
MH ガイダンス	マリンハウスの施設の使用方法についてやベッドメイキングなどの方法、生活上の諸注意、及び APCC の参加者 T シャツなどの配布が行われる。
ベジ	ベジタリアンの略。MH ではハラルフードで対応しているため宗教上の制限がない普通食と制限があるがチキンなど動物性のものが食べられる人のための共通の食事。
スーベジ	スーパーベジタリアンの略。ピュアベジタリアン、ビーガンともいう。基本的に動物性のものを口にしない人用の食事。海外参加者が食事の時に取り間違えないように名札に青いシールを貼って区別する。

## <空港の活動に関する用語>

用語	意味
インターナショナル (I)	福岡空港国際線のこと、また、国際線のフライトスケジュールのこと。略して「インター」と呼ぶこともある。
ドメスティック (D)	福岡空港国内線や国内線フライトスケジュールを指す。略して「ドメ」と呼ぶこともある。ゲートは南と北の 2 つ。
イミグレ	イミグレーションの略。国際線での出入国管理をする場所。海外参加者が国際線で入国する際に通過する所で、ウェルカムファミリー部会で許可された限られた人だけが、海外参加者をサポートするために入ることができることがある。
連絡バス	国内線と国際線間を定期的に行き来している無料のバス。空港間移動の際に無料で利用できる公共機関。
ウェルカムカウンター	APCC が Summer Camp 中の入出国期間中のみ設置しているカウンター。 福岡空港国際線 1F(駐車場側から見て建物左端)にある。